

A3の作品づくりも、インクコストを気にせず楽しめるColorio V-edition 低インクコストと高画質を両立した プリンターで渾身の一枚を残そう

これまで、写真をプリントするのはコストがかかるという印象があったが、そんな概念を覆す野鳥写真愛好家必見のプリンターが登場した。低インクコストで高精細のプリントをA3まで出力可能なエプソン「Colorio V-edition EP-10VA」は、野鳥撮影の楽しみがますます広がるアイテムだ。



みなさんは日々、野鳥を撮影して、お気に入りの写真が撮れたらどうしているだろうか。

PCのモニターに写し出して眺める、SNSやブログ等にアップしてみんなに見てもらい、自慢の作品をコンテストに応募してみる。楽しみ方は人それぞれだが、せっかくお気に入りの写真が撮れたのなら、大きなプリントにして、部屋に飾ってみたいはだろうか。



文・写真 ● 中村利和

PROFILE なかむら・としかず
1966年、神奈川県生まれ。高校生のころから野鳥の観察・撮影を始める。身近な鳥たちを中心に、彼らの自然な表情を記録している。こだわっているのは「光を感じる写真」。

そこで今回試してみたのはエプソンのColorio V-editionシリーズ、EP-10VAだ。Colorio V-editionシリーズは高画質と低インクコストを両立させたシリーズなのだ。

鳥の微細な色彩の違いも再現する

「Epson ClearChrome K2インク」はシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックにレッド、グレーが追加された6色で、鮮やかな色からシャドウ部の微妙なグラデーションまで、広い色再現性を実現している。羽色の濃淡や光沢の発色も極めて自然。また、PCモニターでは気づかなかった鳥の微細な色彩の違いや羽毛の質感まではっきりとわかるほど、繊細な再現力を持ち、その高画質には驚かされる。

大きくプリントすれば、撮影技術も上達する

写真をプリントする上で、気になる

のがインク代。しかしこのEP-10VAはコストを気にしないで納得するまでプリントできる低インクコストを実現、インク+L判写真用紙で1枚あたり約12.7円[※]と大幅にコストダウンしている。ちなみに同じA3対応の機種、EP-979A3では1枚あたり約26.5円なので、いかにこのEP-10VAがコスト面で優れているかがわかる。おかげで、大きくプリントした複数枚を同時に見比べるといった、ちょっと贅沢もできる。

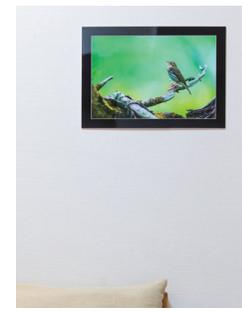
「成功したはずのカワセミの飛翔写真だけど、後でよく見たらピンボケやブレがあることに気づいた」という経験をお持ちの人もいるだろう。高速連写・追従機能、あるいは手ぶれ補正といったカメラの高性能化が進んだだけに、ミスはないだろうと思いがちだが、合焦の位置がわずかにズレていたりといったことはままある。大きくプリントできれば、そうした小さなミスもすぐわかるため、撮影の上達にもつながるのだ。



A3出力対応でも本体はコンパクトサイズなので置き場所にも困らない



気に入った作品をPCやメモリーカードに眠らせておくのはもったいない。低コストなら気軽にプリントして楽しめる



季節ごとに部屋に飾る作品を入れ替えても楽しい

PCなしで使える便利機能



タッチパネル
前面の液晶のタッチパネル操作だけで作品をプリントできる



カードスロット
撮影したSD・CFカードをメモリーカードスロットにセットする



4.3型の大型液晶パネルに写真が表示され、見やすい

EP-10VAのもう一つの特徴は、PCを使わなくても納得の作品づくりができる、作品印刷機能が充実している点だ。写真は撮るがPCは苦手という人もいるだろうが、これなら大丈夫。撮影したSDやCFカードをメモリーカードスロットにセットし、タッチパネルでメニューを選ぶだけ。撮影情報付印刷や色補正一覧出力で作品づくりをサポートしてくれる。

①撮影情報付印刷：作品の下にファイル名、撮影日時、F値、シャッタースピード、焦点距離などを表示でき、プリントしたい写真を選べる。

②色補正一覧印刷：作品としてプリントする写真を選び、色補正一覧出力をプリントすれば明るさ、コントラスト、鮮やかさ、色調の補正結果が一覧で見られる。これを見て好みの補正值を設定すれば、悩んで何度も

プリントをし直す必要がなくなるという便利機能だ。

③余黒・余白のフチ機能：フチなしかフチありか、フチの色は白か黒か、フチの太さも自分の好み、写真のイメージに合わせて選んで設定するだけで、作品が出来る。フチのあり、なしや、フチの色で作品の印象はまったく変わるので、これが簡単な設定でいろいろ変えられるのは作品づくりにうれしい機能だ。

これらの機能は、前面にある4.3型の大型液晶タッチパネルでスムーズに操作でき、わかりやすい。また、プリントだけでなくコピー、スキャナーの複合機の機能もあり日常使いもできる。しかもA3サイズまでプリントができるこのEP-10VA、本体もとてもコンパクトで設置場所にも困らない、まさに万能のプリンターとして今後の作品づくりに大活躍してくれるだろう。



①撮影情報付印刷
カメラ、レンズ、シャッタースピード等の撮影データを簡単に出力できる



②色補正一覧出力
明るさ、コントラスト、鮮やかさ、色調の補正值が一覧で見られる



③余黒・余白のフチ機能
フチの太さはなし、普通、やや太め、太め、かなり太めと好みで選べる

低インクコストで高画質プリントを楽しめるColorio V-editionシリーズ

Colorio V-edition



EP-10VA A3対応モデル



EP-30VA A4対応モデル

6色の「Epson ClearChrome K2インク」を採用し、高画質プリントを実現しながらも低インクコストも実現。A3モデルのEP-10VAに加え、A4モデルのEP-30VAも発売。使用目的や設置スペースに合わせて選べます。

EP-10VA、EP-30VAの詳細は、こちらへ ▶ <http://www.epson.jp/products/colorio/special/v-edition/> エプソン販売株式会社

※消耗品価格については、2016年9月1日時点のエプソンダイレクトショップ掲載価格(税別)を元に算出。